

湖南省市×SDGs

～さりげない支えあいのまちづくり～

今月号では、私たちの暮らしを支えている`森林、に関するSDGsの取組を紹介します。

森林は、「水源を豊かにする」「土砂災害を抑える」など、様々な役割を果たしています。

市ではそうした機能を持つ森林の環境を守るため木質バイオマス*を活用し、さりげない支えあいのまちづくりに取り組んでいます。

森林が持つ多面的な役割を果たすためには、木を植えたり、間伐したりすることによって健全な森林を育て整備していくことが大切です。

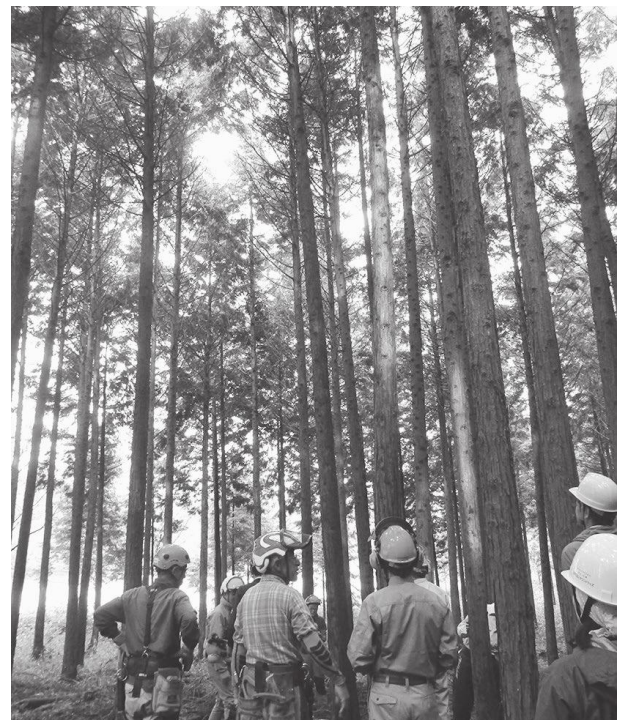
*木材に由来する再生可能な資源のことです。具体的には、伐採した樹木や枝、製材工場などから発生する端材などがあります。

木質バイオマス活用プロジェクト



森林を整備し、その資源を木質バイオマスエネルギーとして活用することで、二酸化炭素排出の抑制が可能となり、地球温暖化防止に貢献します。

間伐材の搬出や薪などの製造については、障がい者などの就労訓練や就労の場として活用することができます。このように、林業と福祉の連携による取組を進め、地域資源の活用を通じた地域活性化をめざしています。



▲森林作業の様子

みんなで進める身近なSDGsの取組例

- ・ 植物や作物を育てよう
- ・ 木で作られた製品を利用しよう
- ・ ハイキングやツリークライミングなど、森に親しむ活動に参加しよう

問地域エネルギー室〔東庁舎〕

☎71・2302 FAX72・2000

このプロジェクトに取り組むことによって、〔7〕エネルギーをみんなに そしてクリーンに〕、〔13〕気候変動に具体的な対策を〕、〔15〕陸の豊かさも守ろう〕など、9項目もの目標に貢献します。